

2013年9月5日

「2013 日本パッケージングコンテスト」において
「パラビオ ACクリーム サイ」が「パッケージデザイン賞」を
「乳酸菌ソイα」が「飲料包装部門賞」を受賞

株式会社ヤクルト本社（社長 根岸 孝成）は、「2013 日本パッケージングコンテスト」（主催：公益社団法人日本包装技術協会）において、「パラビオ ACクリーム サイ」が「パッケージデザイン賞」を、「乳酸菌ソイα」が「飲料包装部門賞」を受賞しました。

日本パッケージングコンテストは、時代と社会の要請に対応した、優れたパッケージおよびその技術の開発普及に資することを目的とし、優秀作品を選定するものです。材料、設計、技術、適正包装、環境対応、デザイン、輸送包装、ロジスティクス、販売促進、アイデアなどあらゆる項目から評価します。

今回のコンテストでは、313 件の応募の中から、年間の優秀作品として、ジャパンスター賞（13 賞）、包装技術賞（6 賞）、包装部門賞（13 賞）が決定しました。その中で当社の「パラビオ ACクリーム サイ」は、容器側面の多面体を少し窪ませることでグリップ性を高めた点や、箱が単一素材（全て紙製）で、能書レスやゴミの減容化にも取り組んだ点が、人にも環境にも優しい包装設計であると評価され、包装技術賞の「パッケージデザイン賞」を受賞しました。

また、「乳酸菌ソイα」は、容器について、アルミ箔を使用せず、PET層を挿入することにより、必要な酸素バリア性を確保しつつ、CO₂排出量の削減を図り、環境に配慮した点や、内容液が直接見えないストロー孔非露出型を採用した点などが評価され、包装部門賞の「飲料包装部門賞」を受賞しました。

なお、「パラビオ ACクリーム サイ」および「乳酸菌ソイα」の容器の特長は以下のとおりです。

「パラビオ ACクリーム サイ」

1. 容器は、ラグジュアリー感と内面から光を放ち“輝くお肌”を表現しました。多面体を少し窪ませることで、グリップ性を高めました。
2. 箱は、4隅を面取りして安全性を高め、開けた時に花が咲くように、肌が輝き始める瞬間をイメージしました。色を落ち着いたホログラムカラーは、どの角度から見てもきれいな理想的なお肌を、側面の三角形エンボスは、お肌のふっくら感を表現しています。
3. 蓋は、内側天面に不織紙を挟み、運送キズを防止しました。
4. 蓋、箱、台座が全て紙素材で、箱内面が能書となっています。また、蓋は折り畳んで処分が可能です。



「乳酸菌ソイα」

1. アルミ箔を使用せず、PET層を挿入することにより、必要な酸素バリア性を確保しつつ、CO₂排出量を従来に比べ約15%削減しました。
2. 内容物被覆とストロー突き刺しやすさを両立させたストロー挿入部を採用しました。



日本パッケージングコンテストや賞の概要については、公益社団法人日本包装技術協会のホームページを参照してください。

以上